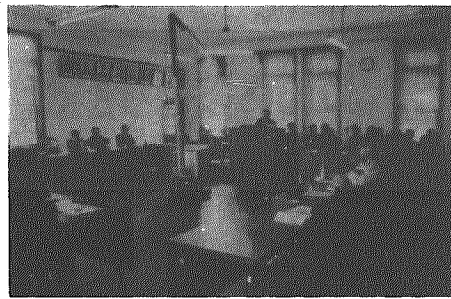


3月定例議会

58年度予算などを可決

婦人ら大勢が傍聴

昭和五十八年度予算などを審議する三月定例議会が、三月九日から十日まで開かれ、村長提出の昭和五十八年度一般会計予算など二十九件は、総べて原案どおり可決されたほか、請願書二件が採択されました。



3月定例議会

殊に九日の本会議では、昭和五十七年度下水道会計補正予算の審議に際し、「下水道工事に収賄云々の投書」問題が取り上げられ、これをめぐる質疑がなされました。

- 可決された主な議案等
◎パイパス建設に関する請願書
◎市街化区域編入に関する請願書

Table with 2 columns: 賦課総額 and 賦課単価. Rows include water supply, electricity, and other public services.

- ◎固定資産評価審査委員の選任
◎宇野兵衛(62才、木澤)三月末で任期満了のため同人の再任に同意。
◎廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正

子どものむし歯は心身に大きな影響
むし歯半減、治療100%運動を展開



新入学前の健康検査で歯科検診を受ける児童(小学校)

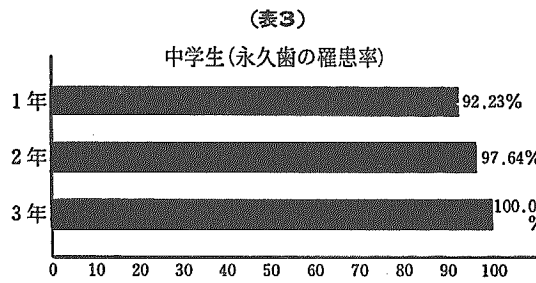
村では、今年度から「むし歯半減、治療100%運動」を展開して行くことになりました。

これは、心身の健康と切っても切れない関係にある歯が今、子供たちの間でむし歯や歯そらのうろろうなどにかかっ

ている者が多いことから、これらを重視し、今年から十年計画で「むし歯半減、治療100%運動」を取り組むもの

昭和五十七年度の乳児・小中学生の歯科検診の実態をみると次のような結果がでて

こうした実態の中で現在保育園児については幼稚園のように歯科検診が実施されておらず、一番大切な時期が放置されています。



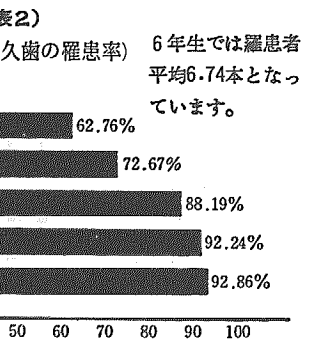
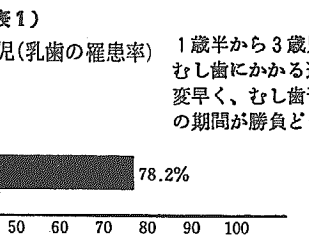
新年度発足にあたって

昭和五十八年度が始まって、学校教育も社会教育も村の仕事も一せいに始動し始めました。

加してきました。生徒たちが感激して卒業証書を手にしておりました。

よく横越の子どものたちの状態はどうですかと質問を受けました。

学校、家庭、地域それぞれ問題点はあるにしても、三者それぞれ密接な関連を保持して



見て深い感銘を受けました。五体満足に育ち、何不足ない環境に育っているにもかゝわらず、いろいろな少年非行の話を耳にするにつけて、あの真摯な姿がどううつるだろうとも思われませんでした。

そして、全国的な一つの風潮として疫病のように蔓延して

用する場合は、予め許可を受ける。利用制限、利用目的、内容が公の秩序、善良な風俗に反する場合及び施設等を汚損のおそれある場合許可しない。

小・中学校教職員異動
◎横越小学校
・高橋 敏輝教諭
・阿野 玲子教諭

◎横越中学校
(転出及び退職)
・南波 康二教頭
・神田 毅頭教諭